



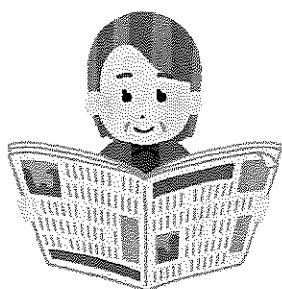
公益財団法人  
草津市コミュニティ事業団  
ロクハ荘



「おたくの家は朝から焼肉の匂いがしてええなあ」「カレーの匂いがしてええなあ」と、近所から羨ましがられていた少年時代、お父様が経営していた染屋が全盛期の頃の話です。京都で生まれ育った少年は事業を継いだ兄の代で思わぬ終焉を迎えます。当然のように自身も兄を助けて家業を手伝うと思っていたのに、家業を手伝うために修行に頑張っていたのに、やり切れぬ思いはついつい親にそして兄に愚痴を言ってしまうこともあったそうです。●「丁度二十歳の頃でした」と話をお聞きする今回のAさんは御年六十九歳です。●修業時代奥様とは同じ職場で知り合います。耳が不自由だった奥様に、上司が同年代のAさんに指導を委ねます。●筆談で教え、一緒に仕事をすることで、「この人を幸せにしたい」との思いは強くなり、奥様が持っていた手話のテキストで勉強し始めます。●最初に覚えたのが指文字の「あ」から始まる言葉、「あ」の次は「い」、・・・両手を重ね、上になった手を少し動かすと「愛しています」となります。手話サークルの活動で最初に話しだすきっかけがこの話だそうです。

●最初に覚えたこの手話はやがて奥様へ愛を告げることになり、二人の生活が始まります。●三十を過ぎる頃、染めの仕事も過渡期となっていました。将来を考えたAさんには既に家庭が「ありましたが退職、失業保険の給付を受けながら職業訓練校でやってみたかった電気&溶接の技術を学びます。●そもそも電気も溶接学びたいと思っただけで選んだのは溶接、しかしある実習に出る際、間違っただけで電気グループに入ってしまった。●二つの技術が欲しかったAさん、先生に「電気も学びたい」と相談したところ直ぐに承諾を得たそうです。●この先生との出会いはその後三十数年大手企業の研究所内での電気の保全を請け負う会社で定年まで続きます。●笑顔が素敵な奥様について書きましょう。●「おたくは朝から焼肉の匂いがしてええなあ」と言われていたAさんとは違い、四歳でお父さまを亡くされお母様の手で育てられました。●決して裕福とは言えませんでした。●聾話学校では「最終学年まで行きたい」と母にねだりました。●「無理を言ったのが母の死期を早めたのかなあ」と後になって主人につぶやいた事があったそうです。●「今の幸せを見るとお母様も喜んでいたのでないですか？」と自然と私はその言葉を発していました。●

●奥様は学校時代最終学年まで行くにあたって先生の強い協力があつたそうです。●そのことはAさんが職業訓練校で出会った先生と重なる部分があります。●実習で電気部門に行かなかったら、最終学年に行く際先生の協力が無かったら、・・・人は一生懸命に何か手を伸ばそうとする際、それを手助けする何かがあります。●それがお二人にとっては先生だったのでしよう。Aさんの話を聞きながらついついいうなずいてしまう私でした。●お幸せなご夫婦にはお二人の娘さんがおり、近くで家庭を持っていらっしゃるそうです。●そんな娘さんのエピソードです。●学校の先生になりたい」との強い思いがあつたそうですが、教育実習で男の子の活発さに「とても無理」と一般企業に就職されず、順調に仕事をしながらも先生への夢はやはり捨てきれず、後に努力され先生となったそうです。●もう一つのエピソード、家業の染物屋は無くなりましたが、お父さまはそれにめげることなく再就職した同業の染物屋で独自の色を出す手腕は周りを「あっ！」と言わせ、市長賞を何度も受賞、たいへん重宝される存在だったそうです。●Aさんは三十数年勤めた仕事を六十三歳で離れました。●その後はいくつかのサークルをかけたもちしながら手話を知って頂く、また手助けする活動にいそしんでいます。●「今は幸せですか？」との質問が愚問に思えるほど、娘や孫、そして最愛の奥様と共にロクハでお会いする機会と笑顔が増えました。●時々お孫さんとお風呂を利用されるそうですが、子供にとつてはまさに多世代との素晴らしい交流の場となつていようです。●そんなご夫婦にお会いできた今回のインタビューでした。●協力ありがとうございました。●



# 「スポーツボイス」発表会

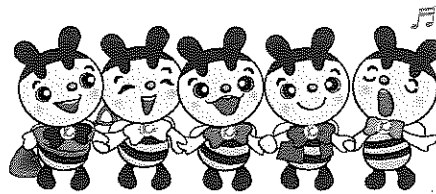
in アミカホール

日時：平成31年3月25日(月)

・開演14時～16時

場所：アミカホール

内容：スポーツボイス参加者による集大成



ロクハ荘からのお知らせ

## さくら茶会

お花見はロクハ

3月24日(日)11:00～15:00

桜の木の下でお茶会

お抹茶・だんご付150

円

軽食模擬店

50円 ミニゲーム

立命館大学ライフサイエンス同好会主催

### 科学実験ショーと不思議体験

☆ 開催日：3月24日(日)

13:00～15:00

☆ 場所：ロクハ公園多目的広場

(参加無料)

ワークショップのみ材料費(100円)



ロクハ公園の自然の中で、広大なスケールの実験ショーをご家族で体験して下さい。

春休みの楽しい思い出になりますね……☆

☆ 暮らしに絵本時間 ☆

「大人のための読み聞かせ  
毎月定期的な開催です  
楽しい時間を過しませんか？」

・ 日時 三月二十八日(木)  
十三時半から十五時半  
・ 料金 三百円  
お茶菓子と飲み物付

編集後記

「わがまま」と「自分勝手」について……  
①「わがまま」……自分の主張を押しつけ、自分の思うように他人を動かそう(動かしたい)とする場合。例えば「ああしてくれ」、「こうしてくれ」と言う場合  
②「自分勝手」……他人が何とおうと耳を貸さず、自分の好きなように行動する事、仲間と協力しない事と定義できるかもしれない  
一方、その反対語と言うと「すなお」「人思い」となります。  
私たちが生きていく中で全て思い通りに事がなるわけではありません。注意や指導の言葉がある場合が多々あります。そんな時、「すなお」に受け、また「人思い」をする事によってお互いの気持ちや心が温かくなり周りの人々と良いコミュニケーションが図られます。  
「そんな人になれたらいいなあ」と思う時間があります。

